

上田ふれあい祭りに参加しました！ ～約140名の方が土石流体感3Dシアターを体感しました～

8月28日(日)に、南魚沼市長崎地先の登川河川公園にて、第14回上田ふれあい祭りが開催されました。

湯沢砂防事務所では、「土石流体感3Dシアター」を用いてまつりに参加していた地域住民の方に土砂災害の前兆現象や危険性、避難の大切さを認識していただきました。

当日は、約140名の児童やそのご家族など地域の方々に、飛び出る3D映像や揺れる椅子で土砂災害の疑似体験をしてもらいました。また、シアター前では、職員がミニ模型を使い、砂防施設がどのような働きをしているかを説明し、砂防事業について理解を深めてもらいました。

上田ふれあい祭りでは、この他にも魚のつかみ取りや木工体験など楽しいイベントもやっており、ステージ前では、子ども達がよさこいなどを披露していました。また、湯沢砂防チームで、丸太切り競争などの競技に参加し、地域との交流を深めました。

8月も終わりに近づき、台風等による大雨が降りやすい時期となってきました。3Dシアターで体験した土石流の恐ろしさを思い出してもらい、日頃の備えを万全にしてもらいたいです。



模型を使い、砂防堰堤の役割を説明



3Dシアターで土石流を体感する子供達



丸太切りに挑戦